

## 4月【KAP機能】新機能紹介 & 利便性向上機能



こんにちは！日本ファブテック KAPシステム部です 😊

4月は暖かい日と肌寒い日が交互に訪れ、気温変動が大きくなる時期です 🌸🌧️

このような寒暖差があると、体温や血圧を一定に保とうとして、交感神経と副交感神経の切り替えが頻繁に行われます。その結果、体の調節を担う自律神経に負担がかかり、倦怠感や頭痛、めまい、眠気、胃腸の不調など、いわゆる季節性の体調不良が起こりやすくなると言われています 🙄

また、新年度で生活環境の変化も多い時期でもあります 📅

羽織りものによる体温調節や十分な休息を心がけ、体調管理を意識して過ごしていきたいですね 🍀

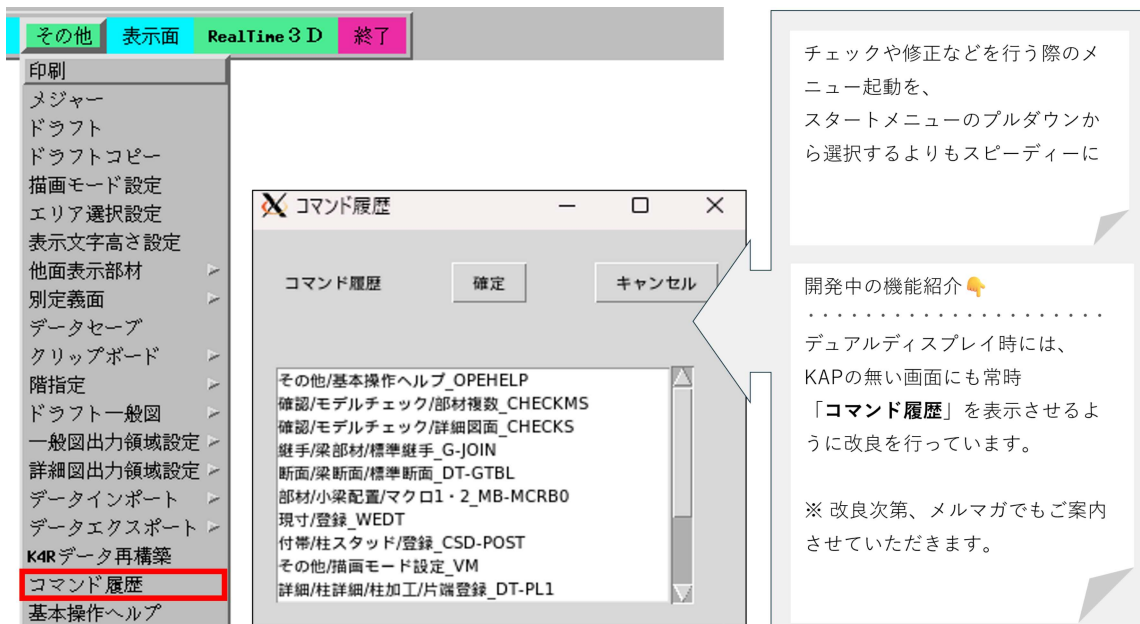
さて今回は、5つの『新機能紹介 & 利便性向上機能』をご紹介します ✨

### 1 コマンド履歴

直近で使用したコマンドを20個まで表示します。

またコマンドをダブルクリックすることで、**そのコマンドを再使用**できます。

🖱️ 「スタート」 → 「その他」 → 「コマンド履歴」

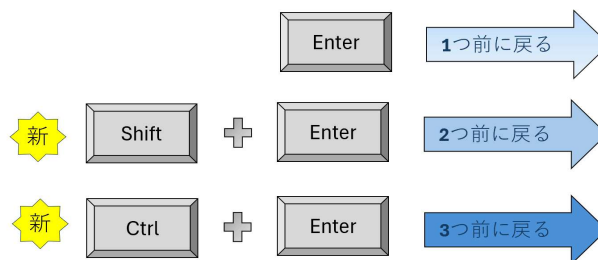


画面左下のボックスに「h」と入力することでも、「コマンド履歴」メニューを起動することが可能です。



## 2 「戻る」機能

従来は、スタートで「Enter」を押すことで、直前のコマンドを実行することが可能でしたが、新たに、2個前・3個前のコマンドに戻る機能を追加しました。



## 3 適用指示から詳細設定

適用指示にて詳細設定を登録することで、より詳細な条件で指示することが可能です。

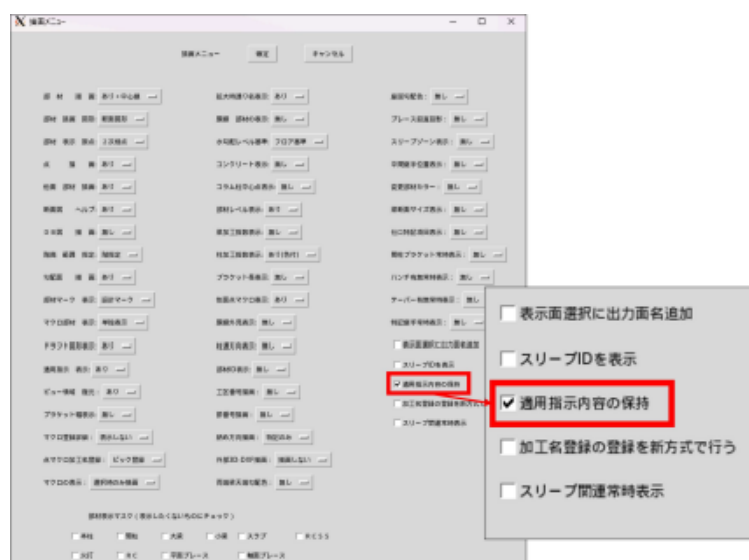
「適用指示」 → 「詳細設定」 → 「下記の設定を使用する」に☑を入れる



## 4 適用指示から適用指示内容保持

前回の適用指示内容を保持して、次回も同様の適用指示条件が反映されます。

「スタート」 → 「その他」 → 「描画モード設定」 → 「適用指示内容の保持」に☑を入れる



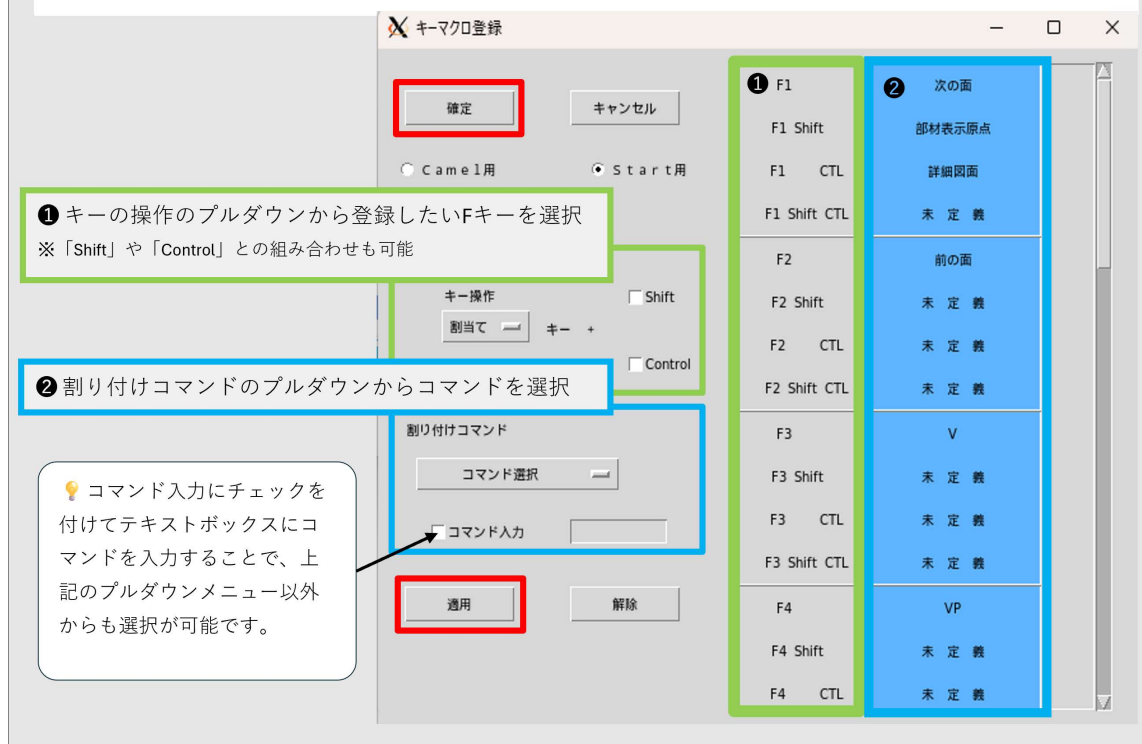
## 5 ショートカットキー設定

KAPのデフォルト設定では、キーボードの「F1」を押せば「次の画面」、「F2」を押せば「前の画面」に移動するようになっていますが、F1、F2を含むすべての「Fキー」に機能を割り当てる事が可能です。

「共通パラメータ」→「出力」→「ショートキー割当て」



■ デフォルト設定は、「F1：次の画面」「F2：前の画面」に移動する設定ですが、F1、F2を含むすべてのキーに、それぞれ任意のコマンドを割りあてることが可能です。



おすすめコマンド🔔・・・「コマンド選択」ボタンから、通常呼び出す際の階層を辿って、コマンドを登録する

#### 詳細図面

(詳細図を表示)

「start」→「確認メニュー」→「詳細図面」

#### 部材表示原点

(1次格点・2次格点変更)

「start」→「描画モード切替」→「部材表示原点」

おすすめコマンド入力🔔・・・コマンド入力に✓を入れてから、「ML」「DRFT」等のコマンド名を入力する

ML

部材データ

DRFT

ドラフト

VM

描画モード設定

VP

表示画面ピック

CHECKMS

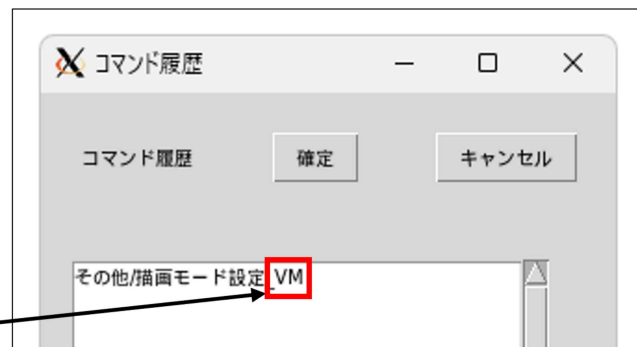
モデルチェック部材複数

H

コマンド履歴

🖨️ コマンドに割り付けを行う度に「適用」をクリックし、すべて設定後に「確定」で終了となります。

💡 1で紹介した「コマンド履歴」からも、各機能のコマンド名の確認が可能です。



★ その他コマンドは下記URLのWEBサイトに掲載の『コマンドリスト』からご確認をお願いいたします。

<https://www.kapsystem.jp/update/categories/command>

以上『新機能紹介 & 利便性向上機能』についてご紹介しました🖋️

今後の業務にお役立ていただけましたら幸いです！

最後まで読んでくださり、ありがとうございました😊

次回配信予定は5月1日(金)となります。ぜひ楽しみに🎉🎊

